

繊維科学プログラムご案内

繊維科学プログラムとは

1. 繊維産業は多岐にわたっており、それらを素材から製品そして流通まで体系的に学べるプログラム
2. 供給-消費ネットワーク型の新しい繊維産業・流通体系を確立していくために求められる繊維に特化した高度なマルチタスク型人材育成プログラム
3. SDGs時代にマッチした、インテリジェント繊維や循環型繊維の創成と繊維機能付与プロセスに重点を置いた創造的繊維教育プログラム

繊維科学プログラムの修了認定を受けるには

別表1から4単位以上、別表2に示した科目と合わせて、12単位以上を修得し、本学を卒業すれば、「繊維科学プログラム修了」の認定が受けられ、認定証を発行します

工芸科学部繊維科学プログラムに関する専門教育科目は、繊維科学プログラム修了の認定を受けようとする者のために開設される専門教育科目ですが、修得した単位の内、各課程に開講されている専門教育科目については、当該する課程の卒業研究履修のために必要な単位、及び、卒業要件単位に含めることができます

本学において豊富な実績がある「繊維」を工学体系のテーマにすることにより、基礎から幅広く学べ、他に類をみない高度な繊維力が身につきます。これにより、世界では成長産業と云われている繊維業界への就職に大変役立つと同時に、繊維業界で必要とされている、繊維製品品質管理士(TES)などの資格取得にも有利です

繊維力が身につく

◆工芸科学部 繊維科学プログラムに関する専門教育科目一覧◆

別表1 繊維科学プログラムオリジナル科目
(応用生物学域及び物質・材料科学域専門基礎科目、他学域学生の受講可)

授業科目	担当教員	単位数	週授業時間数		備考
			前学期	後学期	
サステナブルマテリアル	青木隆史 田中知成	2	2		3年次(下履修可)
繊維科学基礎	綿岡勲	2	2		3年次(下履修可)
染色科学	安永秀計	2	2		3年次(下履修可)
繊維ナノ構造学	佐々木園 (山根秀樹)	2		2	3年次
生物繊維材料学	麻生祐司 綿岡勲 岡久陽子	2		2	3年次(下履修可)
繊維プロセス工学	(松下義弘)他	2	2		4年次(下履修可)
繊維生産流通システム概論	(某)	2		2	4年次(下履修可)、集中授業
クロージングサイエンス	鋤柄佐千子 奥林里子	2	2		4年次(下履修可)
繊維科学実験 ※	(山根秀樹)	2		4	4年次(下履修可)、集中授業

※「繊維科学実験」は、7月～9月の間に集中で行います。また、設備等の都合により、受講者数を制限することがあります。単位取得計画に留意すること

別表2(各課程に開講されている専門教育科目、他課程学生の受講可)

授 業 科 目	担当教員	単 位 数	週授業時間数		備 考
			1～4年次		
			前学期	後学期	
エンジニアリング概説	小山恵美 佐藤哲也 北口紗織 津田和俊 三村 充	2		2	1年次 デザイン・建築学課程開講科目
マーケティング論	(坂本和子)	2	2		2年次 デザイン・建築学課程開講科目 集中授業
高分子化学	坂井 互 箕田雅彦 足立 馨	2		2	2年次 応用化学課程(共通)開講科目
振動・波動	藤原 進	2		2	2年次(下履修可) 応用化学課程(高分子材料)開講科目
昆虫工学	小谷英治 高木圭子	2	2		3年次(下履修可) 応用生物学課程開講科目
植物生理学	半場祐子	2	2		3年次(下履修可) 応用生物学課程開講科目
ファイバーサイエンス	田中克史 高崎 緑	2	2		3年次(下履修可) 応用化学課程(高分子材料)開講科目
高分子材料化学	坂井 互 足立 馨	2	2		3年次(下履修可) 応用化学課程(高分子材料)開講科目
高分子レオロジー	浦山健治	2	2		3年次(下履修可) 応用化学課程(高分子材料)開講科目
液晶・高分子物性	田中克史	2	2		3年次(下履修可) 応用化学課程(高分子材料)開講科目
高分子構造学	橋本雅人 櫻井伸一	2		2	3年次(下履修可) 応用化学課程(高分子材料)開講科目
感覚工学	佐藤哲也 北口紗織	2		2	3年次 デザイン・建築学課程開講科目

*本カリキュラムは2018年度(平成30年度)以降の入学者用です